

伝えたい。思い合う感謝の気持ち



子どもたちの元気な
あいさつと笑顔で
若さを取り戻す

「白江小学区」
千坂 勝春 さん
(市交通教育専門員会長)

仕事を退職し、特に何もすることのない日々が続いていましたが、交通教育専門員への誘いがあり、二つ返事で引き受けました。

初めはどのようなことをするのか不安でしたが、遠くから黄色い帽子をかぶり、背中からはみ出るランドセルを背負って上級生の後ろを一生懸命ついて来る1年生を見て、ほほえましい気持ちになり、この活動のとりこになりました。

活動を始めて11年になりますが、子どもたちの元気なあいさつと笑顔に励まされ、若さを取り戻しています。

また、市外から移住してきた私には、この活動を通じて地域の皆さんと知り合いになれたことが、人生にとって大きなプラスになっています。

阿部 駿太郎 さん
(白江小 6年)



毎朝ありがとうございます。
千坂さんの明るい笑顔と温かいあいさつは、班のみんなのお手本になっています。これからも千坂さんをお手本にして、あいさつをがんばりたいです。

「おはようございます」
のあいさつで、とても
うれしい気持ちに

「仁井田小学区」
樋浦 義信 さん
(市交通教育専門員副会長)



交通教育専門員として活動して2年になります。
きっかけは、サラリーマンとして単身赴任していたときから、「退職後は地域のために貢献したい」と思っていたからです。

「おはようございます」のあいさつや声掛けをしながら交通指導を行っていますが、子どもたちが素直に聞いてくれるので助かっています。自転車で通学する中学生からも「おはようございます」と声を掛けられると一日中気分が良く、とてもうれしい気持ちになります。

少子高齢化の時代、次世代を担う子どもたちの安全確保は大切です。

これからも見守っていききたいと思います。



五十嵐 葵 さん
(仁井田小 6年)

毎日ぼくたちの登校を見守っていただき、ありがとうございます。
樋浦さんのおかげで、安心して登校できています。これからもよろしくをお願いします。



小雪が舞う中、「車に気をつけるんだよ」と安全を呼び掛けながら白江小児童の登校を見守る千坂さん

交通安全の守り人「交通教育専門員」

雨にも負けず、風にも負けず

生活課 ☎ (88)9128

交通教育専門員を募集

シニア世代、専業農家、自営業、主婦などの皆さん、子どもたちや地域の交通安全を守る「要」として活動してみませんか。

活動内容

- ▶ 小・中学校の通学時間帯の交通指導
- ▶ 学校や地域団体などへの交通マナーの教育・指導
- ▶ 市内の各種イベント時の交通誘導
- ▶ 会議・研修会や交通安全運動キャンペーンへの参加

募集学区 西袋二小、稲田学園、長沼東小

募集期間 随時

活動時間 月30時間以内

応募資格

- ▶ 市内在住の20歳以上の人
- ▶ 普通自動車免許以上を所持し、過去3年以上違反歴がない人
- ▶ 市税などの滞納がない人

申込方法 生活課にお問い合わせください。

☎生活課 ☎ (88)9128



- ① 手袋しないで寒くないの？
- ② 今日はちょっと遅くない？
- ③ 一時停止だよ(交通安全教室)

地域の交通安全の要

市内で活躍している16人の交通教育専門員は、各小学校の通学路で道路を横断するときの補助や指導、市内のイベントでの交通誘導など様々な活動をしています。
また、小学校や地区老人会

「おはよう。今日も一日、がんばるんだよ」。夏の暑い日も、冬の雪が舞う日も子どもたちを見守ります。今月号では、毎朝子どもたちの安全を守るために、通学路に立つて交通指導をしている交通教育専門員を紹介しします。

シニア世代が大活躍

本市の交通教育専門員の平均年齢は約70歳で、ほとんどの人が、退職後、「第二の活躍の場」として活動しています。
自分自身の生きがい作りはもちろんのこと、健康で元気なシニア世代が活躍することで、地域の活性化にもつながっています。皆さんも自分の地域で交通安全の要として活動してみませんか？



雨の日も「いってらっしゃい」と西袋一小児童へ声を掛ける笠井英雄さん